

夢に向かって一歩ずつ

師走も20日を過ぎ、今年も残すところ10日あまり、真夏のTシャツで始まった2学期も、冬至の今厚手のジャンパーで終わろうとしています。最高気温の差が30度以上ある学期でしたが、子どもたちはどちらの季節も元気に飛び回って遊んだり、活動したりしています。保護者の皆様、守り隊の皆様、地域の皆様には、本校の教育活動にご理解ご協力を賜りますこと、心より感謝申し上げます。

個別懇談会では、今学期の学校での様子、成果や成長、よさや更によく点の共有ができたかと思えます。保護者の皆様には、年末のお忙しい中お時間をつくっていただきありがとうございます。今後につながるよう、支援をしていきますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

マラソン大会は、天候不順による2度の延期や中止もありましたが、「走ること」を頑張っている子どもが大勢いました。体力が向上するのはもちろんのこと、精神的に踏ん張りがきくようになっていたり、小さな達成感を感じられたり、得意なことが見つかったり、友だちを素直に応援することができたりと、負担に感じる子もいますが、よい面もあります。子どもの気持ちを理解すること、さりげない声がけの大切を実感しています。

冬休みは、子どもたちの昼間の生活の場が、家庭や地域となります。「ふるさと治田に学ぶ心ゆたかな子ども」安全で学び多き14日間となりますよう願っております。よい年をお迎えください。
(校長 松田 幸一)

《12月のニュース》



11月28日(月)に、1年にとって初めてのマラソン記録会がありました。マラソン記録会に向けて、授業だけではなく、朝休みや2時休み、中にはお昼休みまで自主的にマラソンをしている姿も多く見られ、感心させられました。当日は少し寒い中、自分のベストを尽くして走る姿、とても素晴らしかったです。そして当日までに、子どもたちへの励ましの言葉、温かな声援、ありがとうございました。残念ながら、2年生はマラソン記録会を行うことはできませんでしたが、体育の授業で記録をとったり、マラソン旬間でなくても自分の目標に向けていつも走ったりしている姿が光っています。

11月30日(水)に3年生が器楽教室を行いました。早川先生に来ていただき、トランペットの音が出る秘密を教してもらいました。マウスピースに、くちびるを横に引っ張ってふるえるようにすると、音が出てびっくり。音が出るようになった人が、コツを伝えて少しずつ音が出る人が増えていきました。トランペットやホースをつけた漏斗で、音を出て笑顔がうまれました。伴奏の音楽に合わせておもしろい音を出して、みんなでブチ合奏ができました。あこがれの金管バンドのお兄さんやお姉さんに一歩近づいた貴重な経験ができました。



2日(木)に4年生が、社会見学に行きました。午前中はアクアパル千曲に行き、下水処理施設の仕組みを学びました。水をきれいにするという点では、上田水道管理事務所で行われている上水道とかなり似ていることが分かりました。よどんだ水が、微生物の力を借りながら、きれいになることに驚きの気持ちが持てました。一旦学校に戻って昼食をとり、午後はちくま環境エネルギーセンターに行きました。私たちのごみを処理してくれる6月にできたばかりの新しい施設です。ごみが最終的にどのような形になっていくのか、しっかりと学びました。私たちの生活を支えてくれている大切な公共施設について学び、改めて私たちがこれからどんなことを意識して生活して行ったらよいか、考えるよい機会になりました。



20日(火)に2年生が自分たちが育ててきた大豆でお味噌づくりをしました。中野市から来ていただいた小林しょう油店さんから作り方を教えていただきました。ゆでた大豆を機械でつぶすことによる出る大豆に子どもたちは歓声をあげ、その後、ゆでた大豆と塩や麴を練っていきました。不思議な匂いや手触りにワクワクしながら容器に空気を入れないように押しながらかめていました。まだいつものお味噌とは違う姿。どんなお味噌になるのかな?お味噌の変身を待ちきれない素敵な活動ができました。



1年生が自分で育てたアサガオやさつまいものつるでクリスマスリースを作りました。飾りに使いたいどんぐりや松ぼっくり、枝や木の実などの材料は、学校や公園でワクワクしながら自分で集めました。どんなふうにしようかな？楽しみながら、どんどんリースを作る子どもたち。世界に一つだけのすてきなリースが完成しました。



16日(金)に6年生が、理科の体のつくりや食物連鎖の学びとして、魚の解剖実験を行いました。行事などで実施が延びていて、やっと解剖ができることにワクワクした人と少し遠慮がちの人が最初はいました。しかし、手順や気をつけることの説明が終わり、解剖ばさみとメスを使って解剖が始まると、切れない、皮が固い、肉の弾力、内臓のプリプリ…どんどんワァーという、本物は思ったのと違う！という好奇心が広がり、どんどん見て、触れて実物を観察していました。胃を切り開くと2匹の小魚やイカ、エビなども出てきて、びっくり。エラの感触や、心臓の形、目の中の水晶…、実物でしか学べない驚きとともに、命やお魚を用意してくださったお店の方に感謝しながら貴重な学びができました。



20日(火)に5年生が、秋に自分たちで収穫したもち米を使って臼と杵でおもちつきをしました。炊いたもち米のおいしそうなおいがあたりにたよう中、大きな臼に入れたもち米に杵で二人ずつ順番についていきました。杵の重さに最初よろめきながらも、大きく振りかぶって力いっぱいついていました。お米の形がだんだんなくなって、どんどん粘ってきておもちになっていく様子に驚きながら、杵でついている友だちを応援したり、アドバイスしたりしていました。おもちも、鏡もちにして新年の準備をしました。また、自分たちで作ったもち米で業者の方に大福を作ってもらっていただき、各自持ち帰りました。細い苗だった稲から世話をしてきたお米がおもちになり、食べ物などそこまでの手間や苦労があるということを実感した学びができました。

子どもたちの下校時刻(基本) ※行事等で変更があります。

	月	火	水	木	金
1年					
2年					
3年					
4・5・6年					

1月の主な行事予定【12月26日(月)～1月31日(火)】※追加や変更等もあります。

12/26(月)	2学期終業式	
12/27(火) ～1/9(月)	冬休み	
1/10(火)	3学期始業式	
1/12(木)	4～6年：児童会(5校時)	
1/13(金)	6年：制服採寸	
1/20(金)	来入児保護者会	
1/23(月)	3～6年：児童会立会演説会(5校時)	
1/26(木)	1年：そり教室	
1/30(月)	2年：そり教室	

